

第三十回フオト旬会優秀作品(25年6月11日)

<自由題>



この中にや見るべきものは
ござんせん 中村 晃也
寸評:ある古い旅館の、殿方トイレの戸口にあった看板を撮ったもの。歌舞伎調の575をつけたが、やや品がない点が受けたのか?または見るべきものがあつたのか?

あべ煎餅宣伝だけが

先行し 池田 隆

寸評:鳴り物入りで出発した安倍政権。なんとかミクスとかいう掛け声が先行したが、実態はどうか?

この句は「せんべい、せんでん、せんこう」と言葉の調子もよい。



移り気であつれない君に

おかつぽれ 三 春

寸評:チンケな小虫が派手な蝶にひそかな恋心を持った。移り気であつれない蝶は実は作者自身のことかも知れない。チンケな小虫は誰のことかな?

手をつなぎ 水も漏らさぬ
絆かな 中村 晃也
寸評:またまたトイレの話で恐縮。
トルコの公衆トイレで互いに繋が
った便器。写真を撮っていたら不
思議そうな顔をされた。この作品
には芸術性は見当たらないが。



句 付 け

6月の御題写真



家庭では見せない笑顔君にだけ 中村晃也

人の世を横から仕切る太鼓持ち 池田 隆

楽しさも今宵限りのお大尽 矢澤 正二

旦那芸まずは笑顔の稽古から 三 春

寸 評：

今月の御題写真は池田さん出題の、舞妓さん、太鼓持ち、それに池田さんに良く似た人が談笑している画像でした。本当に楽しそうな笑い顔ですね。

中村さん：親父の權威を保つためには、こんな笑顔は女房子供には決して見せないし、見せてはいけない。若い女性にだけとって置くという本音。

池田さん：います、います。冠婚葬祭どんなときでも、まるで商社マンみたいに横からしゃしゃり出て仕切る人が。
「横から仕切る」の措辞が巧みである。

矢澤さん：こんな贅沢は誰でも出来るわけではない。自腹を切っていないから余計楽しい。でもこの楽しさは今宵だけ。一抹の哀愁を秘めた笑いでもある。

三春さん：舞妓さんとサシで飲むなんて経験がないのでドギマギしてしまう。まずは大様に笑って大物だということを見せ付けなければ。でも、こんな馬鹿笑いをしては、お里が知れてしまうよ。

今月から黒澤弘子さん、下山健夫さんのお二人の新入会員を迎えて賑やかになりました。お二人のご健闘をお祈りします。